

環境かわら版

ごみゼロ
いちのみや530作戦実施中

No. 44 (2011年11月1日 発行)

”環境紙芝居“完成!!

テーマ「緑のカーテン」



環境紙芝居 (ゴーヤ生育途中)

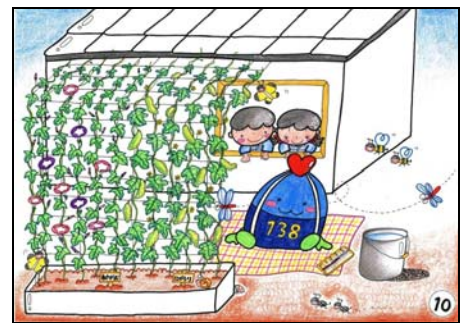
平成18年度、市内2つの小学校から始まった「緑のカーテン」作りは、市立小中学校、市立保育園、市内の公共施設へと、その組を広げました。
現在は、さらに一歩進めて、次世代を担う保育園や幼稚園の子どもたちにも、環境の大切さを伝えることを目的として、環境基本計画推進協議会で企画した

「緑のカーテン」などの環境を主題に、環境紙芝居を作成しました。
市立保育園53園、私立保育園13園、私立幼稚園25園にそれぞれ1セットずつ、市内の図書館などに10セット配布するとともに図書館による貸し出しも考えています。

配布後、保育園・幼稚園の先生に、環境紙芝居を使った時の意見・感想について聞いてみました。
紙芝居に出てきた、一宮市マスコットキャラクターの「いちみん」を見て、子供たちが、とても喜んだ。
給食でゴーヤを出した後に、環境紙芝居“の読み聞かせを行ったので、園児たちはゴーヤについて

◇

環境紙芝居“は、語り手と聞き手の間に穏やかな時間が流れ、子どもたちの反応を見ながら、環境の大切さを伝えることができました。
子どもたちの心に響く環境紙芝居“は、語り手と聞き手の間に穏やかな時間が流れ、子どもたちの反応を見ながら、環境の大切さを伝えることができました。



環境紙芝居 (緑のカーテン完成)

園児たちはゴーヤについて

幼稚園や保育園の幼児を対象として、環境紙芝居“により、更なる環境教育の推進を目指し、将来を担う子どもたちへの環境教育・環境学習を推進していきます。

< 回 覧 >

* 裏面もお読みください。

省エネライフのために(その2)

見直してみませんか

今回は、「冬の省エネ」と「エコ大掃除」について特集します。

冬の省エネ

寒い冬は、暖房費もかさみず。エネルギーを無駄遣いせず、温かくしてくれる「お助けアイテム」を紹介します。

ウオームビズ

暖かい素材の服装を着用し暖房温度を低めにしましょう。

窓ガラス断熱シート

窓ガラスとシートの間に空気の層をつくることで、熱の移動を防ぎ、貼るだけで暖房効率があップします。

エコ大掃除

冬になると、そろそろ大掃除の季節。エコや省エネにこだわった大掃除にチャレンジしてみませんか。

● エコ洗剤

住まいの洗剤やカビ取り剤には、界面活性剤や塩素系漂白剤など、有害な成分が多く含まれています。重曹・クエン酸などの自然や人体に優しい薬品を活用してみませんか。

* 重曹

油污れに強いので換気扇・レンジ・窓の油膜に適しています。

* クエン酸

浴室の水アカ・石鹸カス、トイレの尿などのアルカリ性の汚れに適しています。

● 昔ながらの掃除用具

エコお掃除の達人たちが推奨するのが、ほうき・チリとり。掃除機では届かない隅っこまで掃除するのが魅力。電気を使わない昔ながらの掃除用具も、うまく活用してみませんか。

新しい”環境紙芝居”を作成中

「緑のカーテン」をテーマとしたものの他に”環境紙芝居”を現在作成しています。

「昔と今」と「地球温暖化問題」をテーマにしています。

「昔と今」の”環境紙芝居”については、環境基本計画推進協議会で考えたストーリーに、愛知県立起工業高等学校のデザイン科の生徒さんが絵を考えた作品です。



環境紙芝居 (昔と今)

「地球温暖化問題」については、ストーリーと絵を起工業高等学校の生徒さんに考えてい



環境紙芝居 (なんであついのかな)

ただきました。その作品の中から環境基本計画推進協議会により、優秀作品が選定されました。今後、これらの作品についても、市内保育園などで活用されるようにしていく予定です。

市内保育園・幼稚園児の子どもたちにも環境を大切にすることを感じ、地球温暖化防止のことを知ってほしいと考え、身近に起こっていることや、自分ができることについて優しい言葉で伝えていきます。

問い合わせ：一宮市環境基本計画推進協議会事務局（環境保全課内）